

## 【資料 6】 対外情報発信について

### 1. 前回対面会合（7/16 日）以降の取り組み

金融庁・ 日本銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7/20 日、「LIBOR 公表停止に備えた金融機関の対応と今後の取り組み—金融庁・日本銀行の合同調査結果を中心に—」<sup>1</sup>を公表。</li> </ul>
日本銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/22 日、「金融システムレポート（2020 年 10 月号）」<sup>2</sup>を公表。</li> </ul>
セミナー・講演 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9/1 日に開催された日本経済団体連合 金融・資本市場委員会 資本市場部会において、金融庁中島総合政策局長が講演<sup>3</sup>。</li> <li>・ 9/8 日に開催された QUICK 主催フォーラムにおいて、金融庁堀本総合政策局審議官<sup>4</sup>、日本銀行大谷金融市場局長が講演。</li> <li>・ 9/18 日に開催された ISDA 主催フォーラムにおいて、正副議長をはじめとして、本委員会関係者が多数登壇。</li> </ul>
ISDA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/9 日、国際スワップ・デリバティブズ協会（ISDA）が、10/23 日に IBOR フォールバック・サプルメントを公表するとともに、IBOR フォールバック・プロトコルの批准を開始（来年 1/25 日に発効）する旨の声明<sup>5</sup>を发出。</li> </ul>
FSB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/9 日、金融安定理事会（FSB）が、「ISDA IBOR フォールバック・プロトコルへの広範かつ適時の批准を推奨するステートメント」<sup>6</sup>を公表。</li> <li>・ 10/16 日、FSB が、「LIBOR のグローバルな移行に関するロードマップ」<sup>7</sup>を公表。</li> </ul>
日本ローン 債権市場協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/27 日、シンジケート・ローンのフォールバック条項の参考例および解説を公表<sup>8</sup>。</li> </ul>
金融法委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/23 日、「LIBOR の恒久的な公表停止への対応に関する論点整理」<sup>9</sup>を公表。</li> </ul>
日本銀行 HP へ の資料掲載等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市中協議関連資料や会合資料の掲載を通じて、検討委員会の検討状況に関する発信を継続。</li> </ul>

<sup>1</sup> [https://www.boj.or.jp/research/wps\\_rev/rev\\_2020/data/rev20j07.pdf](https://www.boj.or.jp/research/wps_rev/rev_2020/data/rev20j07.pdf)

<sup>2</sup> <https://www.boj.or.jp/research/brp/fsr/fsr201022.htm/>

<sup>3</sup> <https://www.fsa.go.jp/policy/libor/keidanren20200901.pdf>

<sup>4</sup> <https://www.fsa.go.jp/policy/libor/quick20200908.pdf>

<sup>5</sup> <https://www.isda.org/2020/10/09/isda-board-statement-on-the-ibor-fallbacks-supplement-and-protocol/>

<sup>6</sup> （原文） <https://www.fsb.org/wp-content/uploads/R091020-2.pdf>

（仮訳） [https://www.boj.or.jp/announcements/release\\_2020/data/rel201012c.pdf](https://www.boj.or.jp/announcements/release_2020/data/rel201012c.pdf)

<sup>7</sup> <https://www.fsb.org/wp-content/uploads/P161020-1.pdf>

<sup>8</sup> <https://www.jsla.org/ud0200.php>

<sup>9</sup> <http://www.flb.gr.jp/jdoc/publication58-j.pdf>

## 2. 今後の対外情報発信

- 検討委員会では、本年 11 月中を目途に、2 回目の市中協議の取りまとめ結果を公表する予定となっている。これを受けて、各社や業界団体において、より具体的な取り組みが行われていくことを期待している。
- 検討委員会としても、これらの取り組みを中心とする金利指標改革の進捗状況を点検のうえ、国際的な動向等を踏まえつつ、必要に応じて情報発信を行っていきたいと考えている。

以 上